

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

【Ⅰ：会員数】

正会員：24名（前年度より2名の減）

賛助会員：52名（前年度より19名の増）

合計：76名（前年度より17名の増）

【Ⅱ：特定非営利活動法人つばめっこ】

※NPO法人会員会費で運営する事業

1. 広報活動

(1) ホームページ

昨年度同様、毎月中旬の時期を目安に更新を行っております。

(2) 機関紙（つばめっこめ〜る）

本年度第1回目（全3回発行）となるつばめっこめ〜るを、7月（令和3年度No.1）、11月（令和3年度No.2）、3月（令和3年度No.3）を579部発行し、会員・関係者へ配布・送付しました。

2. 卒業生&大人のすわろ一会事業（つばめっこ卒業生対象）

(1) つばめっこ卒業生対象事業主旨

ア. 活動の主体者

特定非営利活動法人つばめっこ

イ. 目的

子どもが卒業しても、つばめっこに遊びに来て楽しみながらリフレッシュできるような機会を作る。

ウ. 対象

つばめっこを卒業したOB・OG、その保護者

エ. 今後の展開

毎年1〜2回の開催を予定

<令和3年度の活動>

新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施していません。

【Ⅲ：福祉サービス事業】

※給付費と利用料で運営する事業

1. 放課後等デイサービス事業

ア. 事業方針

障害のある子どもたちが、放課後および長期休暇中に有意義な時間を過ごせるよう、本人や保護者の想いを受け止めながら計画をし、活動を行う

イ. 利用者の範囲

学校教育法に規定する学校（幼稚園、大学を除く）に就学している障害児

ウ. 開所時間

	営業時間	サービス提供時間
授業終了時	11：30～18：00	授業終了後～17：00
休日	9：00～15：30	10：00～15：00

エ. 指導員人数

1日につき4名～7名

<事業詳細>

各事業所の詳細は下記の通りです。（1日の平均登録者数は、少数第1位を切り上げて算出しています。）

	泉中央つばめっこ	七北田つばめっこ	福室つばめっこ
対象児童	主に小学生	中学生、高校生	小学生、中学生、高校生
登録者数	19名	20名	21名※1
1日の平均登録者数	7名	6名	9名
開所日数	238日	238日	238日
利用者人数	延べ1,648 (内代替支援：16名)	延べ1,425名 (内代替支援：35名)	延べ1,762名 (内代替支援：40名)
送迎回数	延べ3,055回	延べ2,598回	延べ3,338回
放課後活動例	室内遊び、公園遊び、 季節に応じた製作、 おやつ作り、ペーパ ークラフト等	室内遊び、公園散策、 おやつ作り、買い物、 誕生日会、野菜作り・ 花植え等	近隣公園、季節に合わせた 製作、おやつ作り、ハロウ ィン等
長期休暇活動例	公園遊び、水遊び、 BBQ、製作、調理、 初詣、おやつ作り等	車を利用したお出か け、宿泊活動、BBQ、 製作、調理等	近隣公園、買い物、調理、 カラオケ、トランポリン、 映画、いちご狩り、初詣等
避難訓練	地震：10月27日 火災：3月28日	地震：6月9日 火災：11月16日	火災：6月28日

※1 人数内訳（小学生8名、中学生7名、高校生6名）

(1) 放課後活動

【泉中央つばめっこ】

- ・久しぶりに分散しながらお買い物（おやつ）へ行くことができた
 - ・季節に応じた制作（七夕制作 ハロウィン制作 クリスマス制作 年賀状制作等）を行った
 - ・近隣公園に行ったり、下校時刻が早い時には加瀬沼公園、紫山公園に行く
 - ・日替わりおやつ作り（ポテト ホットケーキ パイ等）をする
 - ・学校が休校になったりすることはあったが、陽性者が出ることはなく過ごすことができた
- ※写真を撮る時には今後、マスクを外して撮るようにしたいと思っている

【七北田つばめっこ】

- ・野菜を育て、収穫した野菜はおやつや調理で食べる事ができた
- ・トランプやUNO、タンブリング等で、みんなで一緒に遊ぶ物が人気だった
- ・天気が良い日には外でバトミントンや縄跳びをしている
- ・おやつ作りで色々な物を作る事が出来た
- ・コロナ禍での生活も3年目になり、マスク着用での活動も定着している
- ・買い物も行けるようになった（短時間で大人数はさけて）

【福室つばめっこ】

- ・他害のある利用者がいたため、病気療養で長期間お休みしていた職員と妊婦の職員は安全の為関わる事ができなかったため、職員が不足していた。9月頃～3月は泉中央や七北田、ハウスから男性職員にヘルプで入ってもらった。
- ・ヘルプで入っていた職員が、利用者からの頭突きで肋骨を骨折してしまう事故があった。
- ・相性の合わない子同士を個別の活動にしたので、職員配置や活動を考えるのが大変だった。
(夏のお散歩は熱中症の心配もあり、なかなか行けなかった。マスクができないため行けるところも限られていた)
- ・学年閉鎖や休校などあったが、子どもたちは変わりなくつばめっこでは過ごせていた。
- ・夏休みのお買い物ごっこに向けて、放課後に商品作りを行った。(ミサンガ・くるみボタン・ヘアゴム・ポーチなど)
- ・昨年度と同様、室内・おもちゃ・車内の消毒を徹底している。
- ・利用者1名コロナ陽性になったが、2週間程お休みしていた期間に判明したため、つばめっこ内では広まらなかった。

(2) 長期休暇活動

【泉中央つばめっこ】

- ・夏休み活動中に、まん延防止重点措置が発令になり8月の後半の活動は変更や中止にせざるおえなかった
- ・冬休み・春休み活動は予定通り活動することができ、子どもたちも喜んでいて
- ・春休み活動時に避難訓練&非常食を食べよう！を今年も実施し、避難訓練にも子どもたちがしっかり取り組んでいた

【七北田つばめっこ】

- ・室内活動では「調理・製作・つばめっこ映画館」を行っている。

- ・つばめっこ映画館では手作りのポップコーンを作り、プロジェクターとスクリーンを準備し、実際の映画館の雰囲気を作って映画鑑賞を行っている。予想していたよりも、みんな集中して観ていた。
- ・お出かけは密にならないような場所を選び、出掛けしている「蔵王ハートランド・いちご狩り等」
- ・夏季休暇中、職員のワクチン接種の日が重なり、急遽の休所・予定変更をすることになったが、保護者の皆さんからはご理解いただき、日程・活動変更を行っている。
- ・令和4年3月に職員2名が退職し、春休み活動中職員が不足し、ハウス職員に手伝ってもらった。

【福室つばめっこ】

- ・夏休みはお出かけを控えたが、子どもたちが楽しめるよう夏祭りやお買い物ごっこを行った。飽きないように調理のメニューは毎回違うものにし、昼食・デザートのお買い物に行くこともできた。
- ・平日と同様、相性の合わない子同士を個別の活動にしたので、職員配置や活動を考えるのが大変だった。
(夏のお散歩は熱中症の心配もあり、なかなか行けなかった。マスクができないため行けるところも限られていた)
- ・冬休み・春休みは外出活動も行った。マスクができない子が1名いたが、いちご狩りやトランポリン・セツ森希望の家など施設側の配慮でマスクなしでも参加することができた。
- ・カラオケでは、鼻までマスクを出来ない子もいたので、店員から注意をされることもあった。
- ・長時間の車での移動の時は3台に分け、密にならないようにした。

(3) 放課後ネットワーク仙台の加盟

放課後ネットワーク仙台に加盟し、研修や提言、啓発活動に取り組んでいます。

本年度は、新型コロナウイルスの影響で、研修などもできず、全てメールでの情報交換等に終始した。

2. 短期入所事業・日中一時支援事業(つばめっこハウス) *令和2年10月1日より障害児(者)家族支援等推進事業から移行

(1)事業方針

- ①利用者の意思及び人格を尊重し、本人の立場に立ち、心身の状況に応じた支援を行うように努める。
- ②できる限り居宅に近い環境で、利用者の自立している機能の低下が起きないようにするとともに、維持向上が図れるよう支援する。

(2)利用者の範囲

障害児および知的障害者

(3)支援員数

常勤：3名、非常勤：4名

(4)利用定員

短期入所：4名　　日中一時：8名

(5)開所日及び時間

休所日・・・お盆、年末年始

開所時間・・・17：00～10：00(短期入所事業)

事務所窓口の営業時間（短期入所、日中一時共通）・・・10：00～18：00

(6)事業詳細

○短期入所事業

登録者数	56名（利用人数：24名）（18歳以上 40名、18歳未満 16名）
開所日数	213日
利用者数	延べ 714名
送迎回数	延べ 295回
避難訓練	地震想定：6月9日 火災想定：11月16日

○日中一時支援事業（

登録者数	58名（利用人数：36名）（18歳以上 40名、18歳未満 18名）
開所日数	289日
利用者数	延べ 914名
送迎回数	延べ 861回
避難訓練	地震想定：6月9日 火災想定：11月16日

4. 各事業共通事項

(1) 研修

①内部研修【2021年度】

ア. 目的

職員間の連携を高め、情報の共有、共通認識を図る。

イ. 目標

専門知識を向上させ、日々の現場に活かす。

ウ. 対象

つばめっこの職員とする。

開催数	実施日時	内容	講師
第1回	7月6日	救命講習	泉消防署員
第2回	9月21日	児童虐待の現状と対応	鈴木 正貴氏
第3回	1月14・28日	車輛研修（雪道講習）	仙台北自動車学校 白木澤氏

②外部研修【2021年度】

実施日時	内容	講師
9月14日	感染予防対策（オンライン）	仙台市
11月30日	仙台市放課後等デイサービス事業所 従事者研修会	曾根 和之氏 他 2名

(2)危機管理マニュアル

各事業所へ避難訓練実施の呼び掛け、避難訓練後、各区で避難訓練時の情報共有会（児童の様子、問題点など）などを行っております。

【IV：ご寄付・助成金】

文化庁 伝統文化親子教室事業支援	300,000 円
ノエビアグリーン財団	1,000,000 円

第2号案 令和3年度収支決算報告

	NPO	泉中央	福室	七北田	ハウス	計
I 経常収益						
1. 受取会費						
正会員受取会費	175,000					0
賛助会員受取会費	128,000					0
2. 受取寄付金等						
受取寄付金		333,333	633,333	333,334		1,300,000
受取補助金						0
3. 事業収益						
自主事業収益						
児童デイサービス		18,535,196	20,103,129	15,981,693		54,620,018
短期入所サービス					10,437,824	10,437,824
地域生活支援					8,284,332	8,284,332
レスパイト						0
4. その他収益						
受取利息	75	48	41	58		147
親の会						0
雑収入		107,800	119,022	98,970	86,960	412,752
経常収益計	303,075	18,976,377	20,855,525	16,414,055	18,809,116	75,055,073
II 経常費用						
1. 事業費						
(1)人件費						
給料手当		11,581,639	10,611,438	8,938,724	8,975,211	40,107,012
賞与		1,074,000	1,307,550	830,300	807,300	4,019,150
法定福利費		1,487,417	1,565,759	1,249,791	1,364,052	5,667,019
退職金						0
通勤費		401,159	283,850	371,280	175,840	1,232,129
福利厚生費		253,002	191,500	200,220	191,000	835,722
人件費計	0	14,797,217	13,960,097	11,590,315	11,513,403	51,861,032
(2)その他経費						
交通費			957	1,100	200	2,257
教材費		47,139	99,217	1,188	330	147,874
活動費		429,838	442,843	551,277	489,611	1,913,569
研修費		144,320	26,800	48,318	26,800	246,238
地代家賃		1,267,200	2,452,800	384,200	635,800	4,740,000
車両費		2,550,030	1,420,808	2,481,741	728,741	7,181,320
印刷製本代		403,590	403,590	403,590	403,590	1,614,360
水道光熱費		408,851	378,672	232,943	286,429	1,306,895
消耗品費		262,734	95,313	51,649	70,988	480,684
保険料		504,830	164,620	213,310		882,760
事務用品費		198,796	13,143	276,590	12,397	500,926
通信費		316,763	461,483	231,447	212,867	1,222,560
業務委託費		0				0
会議費						0
租税公課		118,500				118,500
広告費						0
修繕費					38,500	38,500
交際費		16,000		30,000		46,000
管理諸費		698,050	493,450	712,650	446,550	2,350,700
雑費		45,999	129,376	78,890	28,570	282,835
減価償却費		44,934		180,844	384,304	610,082
その他経費計	0	7,457,574	6,583,072	5,879,737	3,765,677	23,686,060
事業費計	0	22,254,791	20,543,169	17,470,052	15,279,080	75,547,092
2. 管理費						
交通費	800					0
消耗品費	0					0
印刷	0					0
保険料	0					0
通信費	18,542					0
会議費	26,380					0
租税公課	450					0
諸会費	0					0
雑費	0					0
減価償却費	607,500					0
管理費計	653,672	0	0	0	0	0
経常費用計	653,672	22,254,791	20,543,169	17,470,052	15,279,080	75,547,092
事業利益	-350,597	-3,278,414	312,356	-1,055,997	3,530,036	-492,019

	NPO	泉中央	福室	七北田	ハウス	計
I 経常収益						
1. 受取会費						0
正会員受取会費	175,000					0
賛助会員受取会費	128,000					0
2. 受取寄付金等						
受取寄付金		333,333	633,333	333,334		1,300,000
受取補助金						0
3. 事業収益						
自主事業収益						
児童デイサービス		18,535,196	20,103,129	15,981,693		54,620,018
短期入所サービス					10,437,824	10,437,824
地域生活支援					8,284,332	8,284,332
レスパイト						0
4. その他収益						
受取利息	75	48	41	58		147
親の会						0
雑収入		107,800	119,022	98,970	86,960	412,752
経常収益計	303,075	18,976,377	20,855,525	16,414,055	18,809,116	75,055,073
II 経常費用						
1. 事業費						
(1)人件費						
給料手当		11,581,639	10,611,438	8,938,724	8,975,211	40,107,012
賞与		1,074,000	1,307,550	830,300	807,300	4,019,150
法定福利費		1,487,417	1,565,759	1,249,791	1,364,052	5,667,019
退職金						0
通勤費		401,159	283,850	371,280	175,840	1,232,129
福利厚生費		253,002	191,500	200,220	191,000	835,722
人件費計	0	14,797,217	13,960,097	11,590,315	11,513,403	51,861,032
(2)その他経費						
交通費			957	1,100	200	2,257
教材費		47,139	99,217	1,188	330	147,874
活動費		429,838	442,843	551,277	489,611	1,913,569
研修費		144,320	26,800	48,318	26,800	246,238
地代家賃		1,267,200	2,452,800	384,200	635,800	4,740,000
車両費		2,550,030	1,420,808	2,481,741	728,741	7,181,320
印刷製本代		403,590	403,590	403,590	403,590	1,614,360
水道光熱費		408,851	378,672	232,943	286,429	1,306,895
消耗品費		262,734	95,313	51,649	70,988	480,684
保険料		504,830	164,620	213,310		882,760
事務用品費		198,796	13,143	276,590	12,397	500,926
通信費		316,763	461,483	231,447	212,867	1,222,560
業務委託費		0				0
会議費						0
租税公課		118,500				118,500
広告費						0
修繕費					38,500	38,500
交際費		16,000		30,000		46,000
管理諸費		698,050	493,450	712,650	446,550	2,350,700
雑費		45,999	129,376	78,890	28,570	282,835
減価償却費		44,934		180,844	384,304	610,082
その他経費計	0	7,457,574	6,583,072	5,879,737	3,765,677	23,686,060
事業費計	0	22,254,791	20,543,169	17,470,052	15,279,080	75,547,092
2. 管理費						
交通費	800					0
消耗品費	0					0
印刷	0					0
保険料	0					0
通信費	18,542					0
会議費	26,380					0
租税公課	450					0
諸会費	0					0
雑費	0					0
減価償却費	607,500					0
管理費計	653,672	0	0	0	0	0
経常費用計	653,672	22,254,791	20,543,169	17,470,052	15,279,080	75,547,092
事業利益	-350,597	-3,278,414	312,356	-1,055,997	3,530,036	-492,019

監査報告書

令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日迄）の事業報告、収入および支出関係書類、領収書、その他関係書類を監査したところ、適正かつ正確に執行されていると認められます。

監査期日 令和4年6月1日（水）

監査場所 特定非営利活動法人つばめっこ

 仙台市泉区七北田字日野123-9

令和4年6月1日

監 事 江 戸 静 江



【Ⅰ：会員数】

正会員：15名 賛助会員：30名 計：45名
(令和4年5月27日現在)

【Ⅱ：特定非営利活動法人つばめっこ】

※NPO法人会員会費で運営する事業

1. 広報活動

(1) ホームページ

毎月中旬頃の時期を目安に更新を行っております。

(2) 機関紙（つばめっこめ〜る）

年に3回、7月（令和4年度No.1）、11月（令和4年度No.2）、3月（令和4年度No.3）に発行し、会員・関係者・関係機関へ配布・送付する予定です。

2. 卒業生&大人のすわろー会

今年度は秋頃に1回を予定しています。

※新型コロナウイルスの感染状況により、変更になる場合があります

【Ⅲ：福祉サービス事業】

※給付費と利用料で運営する事業

1. 放課後等デイサービス事業

(1) 開所日・営業時間及びサービス提供時間・1日の登録平均数

1) 開所日

令和4年度は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの期間で、土・日・祝日を除く日の開所を予定しています。

2) 営業時間及び提供時間

	営業時間	サービス提供時間
放課後	11：30～18：00	授業終了後～17：00
休日	9：00～15：30	10：00～15：00

3) 1ヶ月の平均利用者数・1日の平均登録者数見込み

(単位：人)

事業所名	令和4年度	令和3年度	前年度比較
泉中央つばめっこ	116名／6名	137名／7名	1名減
七北田つばめっこ	103名／5名	117名／6名	1名減
福室つばめっこ	104名／5名	147名／9名	4名減

※平均数・利用者数は、少数第1位を切り上げて算出しています。

(2) 放課後活動

- ①利用者が興味を持って活動に参加できるよう、活動計画の立案を行います。
- ②児童の実態を把握し、基本的なマナー・生活習慣の定着等が図れるよう、支援に努めていきます。
- ③昨年度に引き続き文化庁による伝統文化親子教室事業助成金を活用し、外部より先生をお招きして、年に数回、日本舞踊を体験できる機会を作っていきます。

(3) 長期休暇活動

- ①多くの利用者が活動に楽しんで参加できるよう、活動計画を立案し取り入れて行きたいと考えています。
- ②心身の調和を図れるよう、室内活動と戸外活動のバランスを考慮し、活動に幅を持たせ展開したいと考えています。
- ③利用者が安全な環境の下、安心して活動に取り組めるよう、活動計画を設定するように努めて行きます。

(4) 3事業所合同クリスマス会

令和4年12月10日(土)に開催を予定しています。

※新型コロナウイルスの感染状況により、変更になる場合があります。

(5) アンケートの調査の実施

昨年度と同様の時期にアンケートを実施する予定です。

(6) 放課後ネットワーク仙台の加盟

放課後ネットワーク仙台に加盟し、研修や提言、啓発活動に取り組んで行きます。

2. 短期入所・日中一時支援事業

令和4年度の営業目標は下記の通りです。

○短期入所事業

登録者数	50名
開所日数(年間)	214日
利用者数(年間)	延べ 732名
送迎回数(年間)	延べ 316回
避難訓練	6月、11月(火災想定)、3月(地震想定)

○日中一時支援事業

登録者数	48 名
開所日数(年間)	290 日
利用者数(年間)	延べ 924 名
送迎回数(年間)	延べ 834 回
避難訓練	6 月、11 月（火災想定）、3 月（地震想定）

3. 各事業共通事項

(1) 研修

1) 内部研修

各担当（車輛、虐待・身体拘束、BCP）による研修を予定しています。

研修を行ううえで、以下のことに留意して進めていきます。

- ① 職員のスキルアップ等につながるよう、研修を企画、実施、振り返り（評価）を行い、常に研修の質を向上させていくよう取り組む。

※事例検討会を実施する場合は、職員の理解を深められように映像等を用いて行う。

2) 外部研修

職員の知識・技術の習得と向上・深化が図れるよう、必要に応じて随時、仙台市、宮城県、社会福祉法人が主催する研修に参加して行きます。

(2) 避難訓練等の実施

特定非営利活動法人つばめっこに関する事業及び職員、利用者とその家族等に対し、緊急時の行動基準に基づいて共通した避難行動を周知徹底し、生命の安全を確保できるように避難訓練に取り組んでいきます。また、必要に応じてマニュアル等を見直し更新していくように努めていきます。

(3) 虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会の設置・運営

障害者虐待防止及び身体拘束等の適正化に係る取り組みが義務化になることに伴い、虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会の設置・運営を行います。職員への定期的な研修の開催・委員会の定期開催・結果の周知徹底等に取り組んでいきます。

第5号議案 令和4年度収支予算(案)

令和4年度 活動予算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

科目	金額		
I 総収入			
1. 受取会費			
正会(員)会費	1,000,000		
賛助会費受取会費	1,000,000	2,000,000	
2. 寄付金収入			
受取寄付金	0	0	
3. 事業収入			
自主事業収益			
児童サービス給付金	48,850,000		
児童入浴サービス給付金	8,470,000		
日中一時	6,550,000		
レスパイト			
相談	0	25,130,000	
4. その他収益			
受取利息	0		
雑収入	260,000	260,000	
総収入計			25,720,000
II 経常費用			
1. 人件費			
(1)人件費			
給料手当	37,700,000		
給与	3,830,000		
法定福利費	4,900,000		
通勤費	1,230,000		
福利厚生費	770,000		
人件費計	48,230,000		
(2)その他経費			
交通費	40,000		
燃料費	400,000		
活動費	1,500,000		
研習費	220,000		
旅行費	4,740,000		
車庫費	5,750,000		
印刷、製本代	1,400,000		
水道光熱費	1,100,000		
消耗品費	500,000		
雑費	1,030,000		
事務用品費	450,000		
通信費	1,210,000		
食費	50,000		
租税公課	230,000		
正会費	90,000		
研修費	30,000		
交際費	90,000		
管理費	2,830,000		
雑費	128,400		
設備費	670,000		
その他経費計	21,716,400		
経常費計		69,946,400	
2. 管理費			
文書費	30,000		
消耗品費	20,000		
印刷代	100,000		
図書費	31,200		
通信費	20,000		
金庫費	100,000		
雑費	30,000		
設備費	607,600		
管理費計		988,780	
経常費用計			70,935,180
当期経常収支差			-45,215,180
法人税、住民税及び事業税			122,000
当期増減額			-45,093,180

第6号議案 役員（理事・監事）（案）

令和4年6月9日をもって理事長 庄司利美、理事 桑原則子、同佐藤裕子、同庄司弘之、同岩清水エミ子、同佐藤麻理、同廣野真美、監事 江戸静江は任期満了となります。

さらに総会の議決をもって、理事長 庄司利美、理事 桑原則子、同佐藤裕子、同庄司弘之、同岩清水エミ子、同廣野真美の6名は重任となります。

尚、理事 佐藤麻理、監事 江戸静江は、任期満了をもって退任となります。

○役員の変更について

新任理事として佐藤めぐみ、新任監事として田中公一に変更します。